

防災



災害に備えて

今回は「**地震に強い住まい**」です。

東日本大震災では、津波の破壊力や原子力発電所の問題が大きく取り上げられ、住宅が地震による直接の被害を受けたことはほとんど報道されていません。しかし、阪神・淡路大震災での犠牲者の80.8%は建物倒壊による窒息死・圧死で、そのうち78.9%の人が自宅で亡くなりました(*)。土岐市に津波は来ないから大丈夫、そう思っていますか？地震で自宅が倒壊し、大きな被害を受ける可能性が高いことを再認識しましょう。

■家の耐震診断・耐震補強

家の耐震診断をし、弱いところを補強します。市では、木造住宅無料耐震診断事業、耐震補強工事費補助事業を行っています。助成には条件や期限などがありますので、詳しくは都市計画課（内線316）にお尋ねください。

■家具の配置・固定

①家具の配置を変える

「寝室に家具を置いてはいけない」といわれますが、倒れにくい低い家具などは、天井や屋根が落ちてきたときに支えてくれ、生存空間をつくる役割もあります。ただし、出入り口をふさぐ可能性のある家具は移動させましょう。

②大型家具の固定

家具を壁に固定する場合、壁の奥にある「間柱」にL型金具で固定する方法が効果的です。観音開きの扉には、物の落下防止のために市販の「耐震ラッチ」を家具に取り付けましょう。また、家具の揺れを小さくするため、重い物は下に、軽い物を上に収納しましょう。

③テレビの固定

薄型テレビは倒れやすく、その衝撃で液晶部分が粉々になる可能性があります。固定には市販の粘着マットを使用するほか、壁にひもで固定する、台にねじで固定するなどの方法があります。

④ガラスの飛散防止

自宅や避難所となる集会所などの窓ガラスに、飛散防止フィルムを貼りましょう。

自分や家族の命は自分たちで守る。まずは行動してみませんか。

(*) 厚生省大臣官房統計情報部による報道発表資料

03 市政情報

市議会定例会／児童扶養手当・各種障害手当の現況届／水稻共同防除
後期高齢者医療保険の人間ドック／敬老会
土岐市文化祭 作品・出演者募集

06 情報ひろば／消費生活相談／相談窓口

08 読書の小径

09 ぎふ清流国体／あのとときときは

10 ほほえみだより

11 健康ガイド

12 ときをつなぐもの／プラザイベントガイド

人口と世帯数〈6月末日現在〉()内は前月比

総人口 61,719人(-45人)

男 29,847人(-13人) 女 31,872人(-32人)

世帯数 23,505戸(-9戸)

火災と救急出動〈6月〉()内は1月からの累計

火災発生 1件(13件)

救急出動 162回(1,169回)

消すまでは 出ない行かない 離れない

交通事故〈6月〉()内は1月からの累計

人身事故 9件(125件)

負傷者 12人(154人)

死亡者 0人(1人)

安全は 目配り気配り 思いやり

今月の納税

固定資産税 (第2期)

納期限 **7月31日(火)**

残高不足で口座振替・自動払込みができなかった場合の再振り替えは、8月15日(水)です。

☎ 税務課納税係 (内線180・181)



防災無線が聞き取りにくい…
→メール配信サービスをご利用
ください(要登録)

電話でも確認できます
テレフォンサービス ☎⑤7713